

2025年3月6日

アートプランニング株式会社

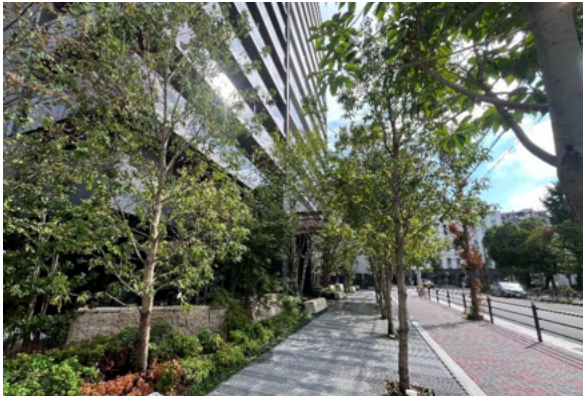
グランカサーレ玉造
「みどりのまちづくり賞」
(公財) 国際花と緑の博覧会記念協会会長賞受賞

アートプランニング株式会社（本社：大阪市中央区／代表取締役社長：松藤 雅美）は、この度「グランカサーレ玉造」（大阪市東成区東小橋/総戸数69戸）について、大阪府から「第13回みどりのまちづくり賞（愛称：大阪ランドスケープ賞）」の「（公財）国際花と緑の博覧会記念協会会長賞」を受賞いたしましたのでお知らせいたします。

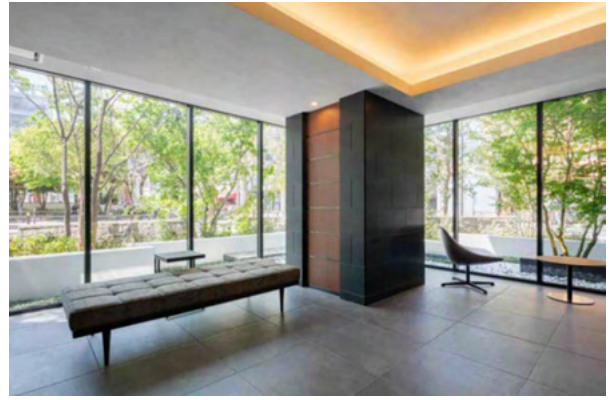


建物外観

みどりのまちづくり賞は大阪府が目指している“美しく季節感のあるみどりの中で、人と人、人と自然のつながりが生まれ、さわやかな風を感じる快適なまち”「みどりの風を感じる大都市・大阪」の実現を目的に大阪府、「自然と人間との共生」を掲げる公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会、並びに、「みどり豊かなランドスケープデザインとマネージメント」を目指す一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会関西支部の3者が主催しているもので、今年で13回目となります。



歩道状公開空地



ロビー



エントランスゲート（黒門）



ファサード

■本物件について

本物件は、JR環状線「玉造」駅徒歩2分の場所に位置し、OsakaMetro長堀鶴見緑地線「玉造」駅にも徒歩4分と2駅2路線利用可能となっています。また目の前には地域に親しまれる東小橋北公園があり、大阪市内にありながら前面が約70mも遮蔽物のない開放された立地に利便性と癒し、そして開放感を兼ね備えた「ランドマークレジデンス」です。

■開発コンセプト

当該地は、敷地西側に東小橋北公園が広がり、駅前によりながら開放感を持ち合わせるという希少性があります。この恵まれた環境を最大限に活かすべく、「公園と一体となった緑豊かな都市生活」をコンセプトに事業に取り組みました。

外構計画では北西ふたつの接道面全周に総合設計制度による公開空地を配置、歩道を「ゆとりある歩行者空間」に整備することで、公開空地～道路～公園まで連続するオープンスペースを生み出し、入居者の方のみならず、街を歩く人々にもアメニティ（心地よさ）を提供します。また公園越しにみる風景に建築が自然に調和するような、地域に末永く愛される景観の創出を目指しました。

また、玉造は古くから大阪城の城下町として栄え、豊かな歴史を育んできたエリアです。この地の由緒を紐解き、大阪城の石垣や黒門などをモチーフにした重厚感と風格を備えながら、同時にモダンで先駆的な表情も併せ持つファサードデザインとしました。その堂々とした立ち姿は緑豊かな癒しのランドスケープとあいまって街の景観に新たな存在感を放ちます。

■講評

大阪環状線玉造駅にほど近く、地域の人々に長く親しまれてきた街区公園の隣に誕生した、この界隈の風致景観を大いに向上させる共同住宅のランドスケープである。

以前は敷地境界で壁面により分断されていたが、当該住宅の建設に伴い周囲三方を公開空地とすることで、公園—道路—公開空地と連続するオープンスペースが街のなかにゆとりのある「間」を生み、街を歩く人々の心地良さを創出し、同時に建物のボリューム緩和にも寄与している。

特筆すべきは、住宅の内側からの視線のみならず、このような周囲のオープンスペースからの視線も重視し、緻密な計算がなされている点である。建物外観は、重たくなり過ぎない絶妙な色彩と、駐車場等構造物をできるだけ目立たせない配置により、落ち着いたシンプルな佇まいをしており、公開空地には、公園との連続性を意識した植栽がなされている。これらの細やかな工夫により、公園の名物である春の桜をはじめ、四季折々の植栽景観越しに望む公園からの眺めのなかに、建物がしっかりと収まっている。また、歩道からの眺めにおいては、内と外の視線の通りを意識した上で、地域の歴史に由来する重厚な石積みと植栽の織り成す景観が創出されており、内外共に気兼ねなく楽しむことができる設えになっている。居住者のみに閉じることなく、周辺環境との調和、そしてそれを享受する人々を意識し具現化した、地域に開かれた上質なランドスケープデザインである。

(奈良県立大学地域創造学部地域創造学科 教授 井原 緑)



敷地北側公開空地



西側公開空地

■物件概要

物 件 名	グランカサーレ玉造
事 業 者	アートプランニング株式会社
所 在 地	大阪府大阪市東成区東小橋一丁目8番26号
交 通	JR環状線「玉造」駅 徒歩2分 Osaka Metro長堀鶴見緑地線「玉造」駅 徒歩4分
敷 地 面 積	1,401.11m ²
延 床 面 積	5,650.30m ²
総 戸 数	69戸
構 造 規 模	鉄筋コンクリート造 地上15階建
竣 工	2024年3月
設 計 監 理	株式会社IAO竹田設計
建 築 施 工	多田建設株式会社 西日本事業部